



## 困難に立ち向かう力を 津山市PTA連合会 研修会開催

2月28日、津山総合福社会館で津山市PTA連合会研修会が行われ「本当の笑顔をとりのどすまで」と題し、佐藤真海さん（早稲田大学応援部チアリーダーズ）が講演しました。大学2年のときに突然病気に襲われて右足のひざから下を失った後、スポーツがきっかけとなって本当の笑顔を取り戻すまでの経験を紹介。「目標を持っている人のまわりには、すてきな人が集まってきます。これからも目標を持ち続け、仕事やスポーツでいきいきと輝いていたい」と締めくくる佐藤さんに、参加者は大きな拍手を送っていました。

## 心ゆたかに いきいきと

## 津山市中央公民館・津山婦人青年の家文化祭

2月28日・29日の両日、津山婦人青年の家で第23回津山市中央公民館・津山婦人青年の家文化祭が行われました。書道同好会やおかやま歴史紀行など中央公民館が行う生涯学習講座の受講生が、日ごろの成果を発表しようとした作品を展示。

このほかにも、合唱や尺八、腹話術などのステージ発表、「笑いは百薬の長」と題した桂七福さん（落語家）の講演会などもありました。



## 津山城築城400年記念 鋤形蕙斎の特別展が 始まりました



津山城築城400年記念事業に先駆けて、3月20日から津山郷土博物館で津山藩のお抱え絵師・鋤形蕙斎の特別展が始まりました。蕙斎は江戸各地の名所風景などに優れた作品を残しており、略画式という画法は葛飾北斎にも影響を与えたといわれています。

今回は、江戸の全景を描いた「江戸一目図屏風」や職人たちの働く姿を描いた「近世職人尽絵詞」、市指定重要文化財の「津山景観図屏風」など、約50点の作品や関連資料を展示。

蕙斎の作品を集めた展覧会は全国で初めてとあって、訪れた人々は熱心に見入っていました。同特別展は4月18日まで開催しています。